

# 日々の研さんへ第一歩

# ニュース専修

「専修大学」ホームページ  
http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行  
(定価一部90円)  
発行所  
専修大学広報課  
〒101-8425 東京都千代田区  
神田保町3-8  
☎03-3265-5819(直)

## 主なニュース

- 入学式・矢野学長式辞・日高理事長祝辞……………2
- 学部長・研究科長・法科大学院長歓迎の言葉……………3
- 入学式・オリエンテーション写真特集……………4
- 2014年度入試結果/高校別合格者数……………6
- 佐竹・教養ゼミ「シルクロードを歩く」ウズベキスタン訪問……………7
- 上平プロジェクト ピクトグラム作成ソフトを開発……………9
- 石巻専修大学 入学式/オリエンテーション……………12
- 13

将来につながる学びへ  
新・学士課程教育  
スタート

◆「ニュース専修」◆  
専修大学の広報紙「ニュース専修」は、キャンパスライフに役立つ情報や学生の寄稿、体育会の活躍・試合予定などを掲載して毎月15日に発行しています。生田キャンパスでは120年記念館(9号館)、130年記念館(10号館)をはじめ学生生活課前などに、神田キャンパスでは1号館地下1階、7号館と8号館の1階などに置いてあります。ご自由にお持ちください。  
(学内配布は無料。育友会員の皆様には、育友会からお送りします)

満開の桜が舞い、新緑が芽生え始めた4月5日、2014年度の専修大学入学式が東京・千代田区の日本武道館で行われ、学部、大学院、法科大学院をあわせて4697人が、夢と希望を胸に新たな一歩を踏み出した。

## 「課題解決の能力を」

### 入学式 矢野学長が激励

矢野建一学長は式辞の「役割を謳いあげた専修大学で、私学の存在意義、学の前身「専修学校」の創立主旨に触れ「創立者 在の専修大学に受け継が



▶ 宣言する二瓶颯太さん。3階席まできつしりと埋まった日本武道館で



▲ 笑顔! 夢と希望で胸いっぱい

たの思いは、確実に現れている。皆さんの内に秘めたさまざまな能力や資質、可能性を積極的に引き出し、光を当て、現代の社会のさまざまな課題をみずから発見し、すすんで解決する能力を身につけてほしい」と呼びかけ、「勉学を通じて身につけたものは、知らず知らずのうちに大きな差を生み出していく。日々の研さんに向けて大胆な一歩を踏み出そう。皆さんの4年間の健闘に期待する」と激励した。  
また日高義博理事長は4月に完成した神田キャンパス5号館をはじめ生田キャンパスに建設・着工が進む新校舎の概要を紹介した。2面に矢野学長式辞、日高理事長祝辞、ご父母・保護者の会である育友会の瀬在義夫会長が同会の活動や意義を拍手に包まれた。

## 「目標を諦めないで」

新入生の晴れの姿を見よと約4000家族が訪れ、日本武道館はほぼ満席となった。  
広島県安芸郡海田町から家族で上京した若岡春生さんは2階席から愛孫の晴れ姿に目を細めていた。「校」「王曜日」「武道館」の三拍子がそろったこともあって3日前に上京を決めました」  
長橋孝典さん(二部)には静岡市から祖母2人、埼玉県所沢市から両親、姉一家の総勢7人が駆けつけた。式終了後、車いすの父方の祖母と「よかったね」来てくれてうれしい」と手を握り合った長橋さんは「入学まで13年間回りの道を歩いて31歳になったが、18歳のみんなと同じ気持ちでいろいろなおことに打ち込みたい。パワー全開でいきたい」と意欲を見せた。  
鹿兒島市出身の岩下莉奈さん(商)は両親に見守られ式に臨んだ。公認会計士志望で式後、「盛大な入学式に感激。意欲を新たにしました」と高揚した面持ちで話すと、傍らの母・恵子さんは「目標を諦めないで、やり遂げて」と愛娘の成長を期待した。

## 4000家族が見守る

## アクティブ・ラーニングの拠点

### 神田5号館 完成



▲ 学生たちが語り合う5号館のアクティブラウンジ

学生が集い、学び、交流し、表現する場であるアクティブ・ラーニングの拠点である「専修大学5号館(神田キャンパス)」が完成した。3月24日、修成式が現地で行われ、日高義博理事長、矢野建一学長はじめ関係者約80人が出席し完成を祝った。新学期が始まり、利用する学生たちでにぎわっている8面に紹介。



▶ 日高理事長、矢野学長出席のもと行われた3月24日の「神田5号館」修成式